

レジャー施設から従業員用駐車場まで。次世代自動車普及のカギを握る充電スポットを業種別に紹介。

EV・PHV Charging Point Report

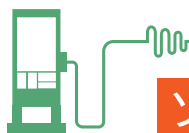
EV・PHV充電 インフラレポート

2015

EV・PHVの普及が進むなか、
名古屋市には充電設備を完備した賃貸アパートも。
駐車場代の上乗せなどはせず、居住者が気軽に利用できる仕組みになっている。



17



ソレイユ大根山/ソレイユ滝ノ水 (愛知県)



以前は自動車メーカーの関連会社に勤めていたアパートオーナーの横井氏は、充電設備を導入する際には、EV・PHVを扱う自動車販売店に相談することを勧めている。実際、横井氏も自動車販売店から紹介された工事に会社に依頼したが、必要最低限のコストで段取り良く作業してくれ、とても安心できたと語る。

全居住者が安心して充電できる環境に
EV・PHV仕様のエコアパート

Check Point

- 全世帯の駐車場に充電設備を設置
- 料金は充電時の電気代のみ
- Wスイッチによる不正使用防止対策も

充電設備は各世帯の電気メーターと連結。居住者以外の無断使用を防ぐため、充電時は、充電器と屋内両方のスイッチを操作する必要がある。



不正使用防止対策を施した充電設備を全世帯の駐車場に設置

居住者は設備利用料無料
充電した分だけ電気代に加算

名古屋市緑区にある賃貸アパート「ソレイユ大根山」と「ソレイユ滝ノ水」では、2014年3月に普通充電器を各4台ずつ導入。全世帯の居住者が利用できる体制を整えた。

「両物件とも既に入居済みでの充電設備設置でしたが、居住者からの賛同が得られ、スムーズに導入することができました。」

導入の際は、国の補助金を利用しながら、残りの費用をアパート側で負担しました。充電設備は居住者に無料開放。各充電器と各世帯の電気メーターが連結し、使用した分だけ電気代に加算される仕組みです。充電スイッチは、充電器側だけでなく、家の中にも設置。両方のスイッチを操作しないと充電できないため、無断で使用される心配もありません」（ソレイユ大根山／ソレイユ滝ノ水オーナー横井氏）

EV・PHVの普及により
充電設備がアパートの魅力にも

名古屋市をはじめ、車保有率が高い地域では、車通勤者が多く、燃料費の負担も大きい。そこで自家用車をEV・PHVにし、自宅で充電すれば、コストを大幅に削減できると横井氏は考える。

「賃貸アパート居住者の多くが、戸



2007年築の賃貸アパート「ソレイユ滝ノ水」は、メゾネットタイプの全4戸。EV・PHVを保有する居住者はまだいないが、意識している人は多い。



2010年築の「ソレイユ大根山」は、全4戸の2階建て賃貸アパート。居住者用の駐車スペースに充電設備を完備し、EV・PHVの受け入れ態勢は万全だ。

建住宅の購入資金を貯め、車の買い替えなどはその後に考えるという傾向がありますが、先にEV・PHVを導入することが、戸建住宅の早期購入につながることも。夜間の電気代が安い契約で夜間充電すれば、ガソリン車と比較して年間10万円ほどの燃料費を削減できると思います。

少子高齢化と人口減少が問題となつていながら、アパートに求められているのは付加価値。充電設備もその一つで、今後EV・PHVがさらに普及すれば、アパートの大きな魅力になると思います」（横井氏）

補助金対象が拡大し、充電用コンセントやコンセントスタンドにも支給

Charging Spec

ソレイユ滝ノ水／ソレイユ大根山

【住所】愛知県名古屋市緑区滝ノ水2丁目2102／
愛知県名古屋市緑区大根山1丁目101

【充電設備設置場所】駐車場

【充電設備タイプ】普通充電器 各4台

【充電料金】充電に利用した電気代のみ
(利用対象者:居住者)

【利用可能時間】24時間

※原稿は2015年7月2日に取材した内容を元に作成。

●お問い合わせ

充電インフラ補助
コールセンター

03-5501-4415 (9:00~17:00 平日のみ)

<http://www.cev-pc.or.jp>

次世代自動車

検索



一般社団法人 次世代自動車振興センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-6-12 大手町建物虎ノ門ビル2階

一般社団法人 次世代自動車振興センターは、経済産業省からの補助金で電気自動車、プラグインハイブリッド自動車や充電設備の購入者等(リースを含む)に対する補助事業を行っています。